



2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月14日

上場会社名 株式会社小田原エンジニアリング 上場取引所 東
 コード番号 6149 URL <https://odawara-eng.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 保科 雅彦
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部次長 (氏名) 小泉 紳一 (TEL) 0465-83-1122
 四半期報告書提出予定日 2024年5月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第1四半期の連結業績(2024年1月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	2,532	△28.3	306	△35.9	348	△28.3	249	△26.6
2023年12月期第1四半期	3,529	63.5	478	—	486	502.2	339	453.5

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期 360百万円(0.2%) 2023年12月期第1四半期 359百万円(300.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	43.78	—
2023年12月期第1四半期	59.80	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第1四半期	26,322	15,752	59.8
2023年12月期	26,729	15,676	58.7

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 15,752百万円 2023年12月期 15,676百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2024年12月期	—	—	—	—	—
2024年12月期(予想)	—	0.00	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,000	0.9	590	△55.1	590	△57.4	400	△59.7	70.28
通期	16,500	12.2	1,700	△15.5	1,730	△18.8	1,190	△22.2	209.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年12月期 1 Q	6,392,736株	2023年12月期	6,392,736株
② 期末自己株式数	2024年12月期 1 Q	701,412株	2023年12月期	701,412株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年12月期 1 Q	5,691,324株	2023年12月期 1 Q	5,678,738株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3 ページ「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、個人消費の持ち直しの動きに足踏みがみられたものの、企業収益の改善に伴い、日経平均株価が史上最高値を更新、雇用・所得環境の改善が続くなど景気は緩やかに回復しました。

世界経済は、欧州では景気は弱含んでおり、中国では景気回復に足踏みが見られるなど一部で弱さがみられたものの、米国では設備投資や個人消費の上昇を背景に景気は拡大し、世界経済全体としては持ち直しの動きが続きました。

当社グループを取り巻く環境においては、巻線機事業の主要顧客である自動車産業において、脱炭素化に向けた車の電動化という潮流は変わらない中で、米国のIT大手企業がBEVの開発を断念、各自動車メーカーもBEVからHEVやPHEVへの見直しの動きを進めるなど、各社の方向性に変化が生じました。また、原材料価格の高止まりなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況下、当社グループは、中期経営計画(FY2024~FY2026)の初年度として、巻線機事業、送風機・住設関連事業の重点施策の遂行により、計画の達成に向けて取り組みを進め、当第1四半期連結累計期間においては、巻線機事業のxEV用モーター巻線システムのいくつかの案件の売上が第2四半期以降の計画となっていることや送風機・住設関連事業が低調なことから、売上高は2,532百万円(前年同四半期比28.3%減)、利益面につきましては、営業利益は306百万円(前年同四半期比35.9%減)、経常利益は348百万円(前年同四半期比28.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は249百万円(前年同四半期比26.6%減)となりました。

当第1四半期連結累計期間のセグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①巻線機事業

巻線機事業に関しては、xEV用モーター巻線システムのいくつかの案件が第2四半期以降の売上予定になっていること等により、売上高は1,569百万円(前年同四半期比32.1%減)、前期に引き続き消耗品、予備品は円安もあり、好調に推移したものの売上減少分をカバーするには至らず、セグメント利益は406百万円(前年同四半期比21.1%減)となりました。また、自動車関連を中心とした顧客の投資計画が延びていること等により受注高は1,291百万円、受注残高は売上が少なかったこともあり、17,073百万円と引き続き高水準を維持しています。

なお、当社グループの巻線機事業は、完全受注生産で、案件ごとに仕様やボリューム、納期、検収条件等が大きく異なるため、受注時期や売上時期が四半期並びに通期単位で大きく変動することがあります。

②送風機・住設関連事業

送風機・住設関連事業に関しては、送風機事業において工作機械や産業機械、ロボット向け軸流ファンを中心に主要顧客の在庫調整の影響で受注が減少し、住設関連事業についても新築着工やリフォーム需要の低迷を受け、浴室照明器具や住宅換気装置が低調に推移したこと等から、売上高は962百万円(前年同四半期比21.0%減)、セグメント損失は20百万円(前年同四半期は28百万円のセグメント利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて2.5%減少し、20,425百万円となりました。これは主に、仕掛品が1,449百万円増加し、現金及び預金が605百万円、受取手形及び売掛金が1,055百万円、電子記録債権が595百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1.9%増加し、5,896百万円となりました。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて1.5%減少し、26,322百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて4.6%減少し、10,298百万円となりました。これは主に、契約負債が162百万円増加し、支払手形及び買掛金が212百万円、未払法人税等が472百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて4.7%増加し、271百万円となりました。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて4.4%減少し、10,570百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて0.5%増加し、15,752百万円となりました。これは主に、為替換算調整勘定が63百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、2024年2月14日に公表した業績予想に変更はありません。この予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,143,557	7,538,387
受取手形及び売掛金	2,757,939	1,701,982
電子記録債権	1,348,846	753,840
商品及び製品	3,882,049	4,062,192
仕掛品	3,479,301	4,928,920
原材料及び貯蔵品	1,039,884	1,046,375
未収還付法人税等	496	47
その他	291,530	394,513
貸倒引当金	△1,633	△463
流動資産合計	20,941,971	20,425,798
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,889,079	4,910,500
減価償却累計額	△2,560,710	△2,618,978
建物及び構築物(純額)	2,328,368	2,291,521
機械装置及び運搬具	1,938,268	1,964,769
減価償却累計額	△1,569,789	△1,596,344
機械装置及び運搬具(純額)	368,479	368,425
工具、器具及び備品	1,784,986	1,861,475
減価償却累計額	△1,559,968	△1,594,885
工具、器具及び備品(純額)	225,018	266,590
土地	1,874,524	1,877,268
建設仮勘定	5,189	13,040
有形固定資産合計	4,801,580	4,816,846
無形固定資産		
ソフトウェア	63,400	58,142
電話加入権	2,827	2,827
その他	1,265	2,083
無形固定資産合計	67,493	63,053
投資その他の資産		
投資有価証券	426,568	496,228
退職給付に係る資産	243,239	241,648
繰延税金資産	211,923	243,173
その他	36,319	35,896
投資その他の資産合計	918,050	1,016,946
固定資産合計	5,787,125	5,896,846
資産合計	26,729,096	26,322,644

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,203,947	2,991,073
未払金	319,009	243,062
未払法人税等	622,870	149,995
契約負債	6,215,116	6,377,986
賞与引当金	64,438	199,477
アフターサービス引当金	158,252	140,685
その他	209,788	196,659
流動負債合計	10,793,423	10,298,940
固定負債		
繰延税金負債	28,170	44,660
退職給付に係る負債	170,651	166,522
資産除去債務	21,279	21,366
その他	38,927	38,525
固定負債合計	259,029	271,075
負債合計	11,052,453	10,570,015
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,250,816	1,250,816
資本剰余金	1,850,157	1,850,157
利益剰余金	13,436,874	13,401,497
自己株式	△961,655	△961,655
株主資本合計	15,576,192	15,540,815
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	120,641	169,003
繰延ヘッジ損益	—	△134
為替換算調整勘定	△20,190	42,944
その他の包括利益累計額合計	100,450	211,812
純資産合計	15,676,643	15,752,628
負債純資産合計	26,729,096	26,322,644

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年1月1日 至2024年3月31日)
売上高	3,529,443	2,532,259
売上原価	2,434,256	1,639,267
売上総利益	1,095,186	892,991
販売費及び一般管理費	617,133	586,632
営業利益	478,053	306,359
営業外収益		
受取利息	96	108
受取配当金	90	90
受取賃貸料	1,891	2,437
為替差益	—	30,356
作業くず売却益	2,967	5,638
助成金収入	2,841	1,081
その他	5,800	3,584
営業外収益合計	13,687	43,296
営業外費用		
支払利息	1,043	351
為替差損	3,715	—
減価償却費	492	475
その他	1	83
営業外費用合計	5,253	910
経常利益	486,487	348,744
特別利益		
固定資産売却益	227	—
特別利益合計	227	—
税金等調整前四半期純利益	486,714	348,744
法人税、住民税及び事業税	156,552	135,942
法人税等調整額	△9,434	△36,386
法人税等合計	147,118	99,555
四半期純利益	339,596	249,189
親会社株主に帰属する四半期純利益	339,596	249,189

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	339,596	249,189
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,454	48,362
繰延ヘッジ損益	△66	△134
為替換算調整勘定	11,918	63,134
その他の包括利益合計	20,306	111,361
四半期包括利益	359,902	360,551
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	359,902	360,551

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	巻線機事業	送風機・住設 関連事業	計		
売上高					
顧客との契約から生 じる収益	2,311,330	1,218,113	3,529,443	—	3,529,443
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	2,311,330	1,218,113	3,529,443	—	3,529,443
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	21	21	△21	—
計	2,311,330	1,218,134	3,529,464	△21	3,529,443
セグメント利益	515,064	28,808	543,873	△65,819	478,053

(注) 1. セグメント利益の調整額△65,819千円の主なものは、各報告セグメントに配分していない全社費用であり当社の管理部門に係る費用等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	巻線機事業	送風機・住設 関連事業	計		
売上高					
顧客との契約から生 じる収益	1,569,959	962,299	2,532,259	—	2,532,259
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	1,569,959	962,299	2,532,259	—	2,532,259
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	230	230	△230	—
計	1,569,959	962,530	2,532,490	△230	2,532,259
セグメント利益 又は損失(△)	406,226	△20,205	386,021	△79,661	306,359

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△79,661千円の主なものは、各報告セグメントに配分していない全社費用であり当社の管理部門に係る費用等であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。